# がん研究会　情報公開文書

単施設研究用

## IRB番号「2022-GB-156」

## 研究課題名「新規脂肪性腫瘍の検証と全体像の解明」

### １．研究の対象

西暦2005年1月1日から西暦2027年12月31日までの期間に、がん研究会有明病院で、「Atypical spindle cell / pleomorphic lipomatous tumor」（異型紡錘形細胞/多形脂肪腫様腫瘍）の範疇に入る、あるいは鑑別が問題となりうる腫瘍、もしくはコントロールとして適切な脂肪性腫瘍（多形性脂肪肉腫、紡錘形細胞脂肪腫など）の切除手術を受けられた方。

### ２．研究の目的・方法

「Atypical spindle cell / pleomorphic lipomatous tumor」は新しい疾患概念で、現在のところ良性腫瘍とされていますが、なかには局所再発を繰り返す症例もあり、悪性に近い性質を示す一群が含まれている可能性があります。個々の腫瘍の性質を正確に診断して、適切な治療方針を選択することが重要ですが、その補助となる腫瘍の遺伝子情報などの詳しいことが未だわかっていません。
そこで本研究では、本疾患に分類される腫瘍や近縁の腫瘍について、全エクソームシーケンス解析とRNAシーケンス解析を行い、遺伝子配列と遺伝子発現の変化を網羅的に調べ、またFISH法などによりテロメア維持機構の解析を行います。そしてこれらの遺伝子・染色体情報と、病理組織形態的な特徴及び臨床経過とを合わせて解析することで本疾患の全容解明を目指します。こうして Atypical spindle cell / pleomorphic lipomatous tumorとして一括りに扱われている腫瘍について、遺伝子異常から形態異常までを一緒に調べることによって、本疾患の腫瘍の特徴を明らかにして、個々の腫瘍の性質に沿った診断ができるようにすることを目的としています。

### ３．研究期間

承認日　～　2028年03月31日

### ４．研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：病歴、治療方法、画像所見など
試料：組織標本、組織ブロック、凍結検体

### お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人　がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者　がん研究会有明病院　病理部　副医長　山下 享子
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)　FAX番号03-3520-0141